

コレジヨ展示室

天草（河浦）の地には宣教師を養成する大神学校（コレジヨ）が1591年から1597年までの間、開校され西洋文化が花開きました。

また、ヨーロッパから帰った少年達も学びました。

天草コレジヨ館は、これらの歴史と文化を紹介する施設です。

天正少年遣欧使節団 (1582～1590年)

肖像画
「京都大学附属図書館所蔵」



原マルチノ 中浦ジュリアン 伊東マンショ 千々石ミゲル

キリシタン大名とイエズス会の命により、4人の少年がヨーロッパへ派遣され、スペイン・ポルトガル国王やローマ法王に謁見しました。各地で大歓迎を受けた彼らの遺物や順路図が少年達のロマンを語りかけます。

南蛮船模型

天正少年使節団が乗った同型の南蛮船『ナウ』の模型です。

船首と船尾の高いデッキが特徴です。

グーテンベルク印刷機（複製）

彼らが持ち帰ったクーテンベルク印刷機によって、日本初の金属活字による印刷が行われました。

「天草本」と呼ばれた印刷物の中でも『平家物語』や『伊曾保物語』がよく知られています。

天草本



©平家物語

©伊曾保物語



©竹パイプの
パイプオルガン



西洋楽器（複製）

天正少年使節がもち帰った楽器の複製です。これらにまつわる豊臣秀吉との遣欧4少年のエピソードもあります。

©ヴァージナル

企画・展示ホール

古楽器のコンサートや記念講演会等が行われます。

◎中世音楽のコレクション（楽譜や約500点のレコード）を展示。レコードは試聴可能です。スタッフまでどうぞ。

〈1階〉館内図

- ① コレジヨ展示室
 - ② ESOPOの宝箱
 - ③ 映像ホール
天正少年使節団の足取りをたどるビデオ上映（20分）
 - ④ 企画・展示ホール
- エレベーター
 化粧室
 多目的トイレ



ESOPO（イソポ）の宝箱

イソップの生涯が「ESOPOの宝箱」の中で展開されます。



世界平和大使人形の館



『世界の平和はこどもから』

…この思いを抱いた一人の女性（園田天光光氏）が、多くの人々の賛同を得て、100カ国に平和大使として日本人形を贈りました。そしてその思いに答えて57カ国から人形が届きました。子どもたちの幸せと平和を訴える民俗衣装に身を包んだ117体の人形を展示しています。



©平和学習室